

最新の東海地方の気候変動

私たちの暮らしは今後どうなるの？

講演Ⅰ

「日本の気候変動2025」からみた気候変動の将来予測」

実際の観測データから得られた今後の未来予測とその対策について解説、防災・減災の知識を深めます。

増田真次（気象庁東京管区気象台気候変動・海洋情報調整官）



講演Ⅱ

「異常気象の未来予測？温暖化が日本狙い撃ち！なぜ？」

温室効果ガス増加に伴う地球温暖化は全世界が「公平」に温度が上がる現象と思う人も多いだろう。それは違う。ここ数年続く猛暑や異常気象は、日本が世界で一番といっても過言ではない。そして今夏もダントツで一番異常。日本に住む我々こそ異常気象に敏感であるべきなのだ。だからこそ脱炭素では、日本は世界のリーダーシップを取らねばならない。温暖化はなぜ日本を狙い撃つのか？それを理解すれば、未来の日本の気候もみえる。

立花義裕（三重大学大学院 生物資源学研究科 教授）



2026.1.31(土) 13:00 ▶▶16:00 (12:30開場)

名古屋市科学館 生命館地下2階 サイエンスホール

対 象 高校生以上

応 募 定 員 200名

申し込みは下のアドレスまたはこちらから
<https://forms.office.com/r/xKDU0mFSTU>

参 加 料 入館時に観覧料が必要です。
大人400円、大学・高校生200円（要学生証）

申 込 方 法 右記コードの応募フォームから申し込みいただけます。先着順となります。

申 込 〆 切 応募定員に達し次第終了となります。

問 合 せ 先 日本気象学会中部支部事務局（eメール chubu-admin@metSOC.jp）



気象学会中部支部



主催：日本気象学会中部支部、名古屋市科学館、名古屋地方気象台

後援：地球ウォッチャーズ-気象友の会-、日本気象予報士会東海支部
日本気象協会中部支社

<https://www.metsoc.jp/chubu/>